

# 一般質問

一般質問は市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを質問することです。各議員の一般質問の中から一つ取りあげて要旨を掲載いたします。

## 中心市街地の活性化について



松本茂男 議員

**質問** 市民の利便性と周辺商店街活性化を目的に、イトーヨーカドー跡地を新庁舎整備構想に上げており、庁舎移転による特色ある商店づくりについて伺います。

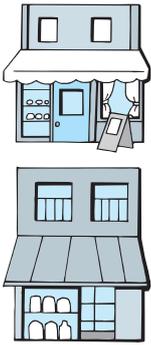
**産業部長** は、周辺商店街へ大きなダメージと考えられることから、まちなかドリ๊งクラーリ等の新たな企画の創造により、活性化策や賑わい創出を

図るとともに、新設されるウラの商業フロアへの新事業者の開業を期待している。庁舎の移転により多くの来庁者が生まれるので、商工会議所や商店街連合会、地元商店会と連携を図り、来庁者を商店街に取り込んで回遊させる新しい工夫や仕掛けを打つ等、新しい環境による魅力ある商店街づくりに努めています。

現在、新しい中心市街地活性化基本計画の策定に取り組んでおり、各方面から意見を伺う中で、新庁舎を軸とした新しいまちづくりに結びつけたいと考えており、新庁舎移転後の中心市街地活性化をにらんだ新しい商店街活性化支援メニュー等を加えてまいります。

(掲載以外の質問事項)

- ・新年度予算について
- ・公共施設の整備について
- ・高齢者対策について
- ・児童の虐待について
- ・霞ヶ浦の汚染物質について
- ・教育行政について



## 東京医科大学茨城医療センターの保険医療機関再指定について



荒井 武 議員

**質問** 保険医療機関の指定取消処分となった東京医科大学茨城医療センターについて、地域医療を守る観点から、土浦市の対応と今後の対策について伺います。

**保健福祉部長** 診療報酬の不正請求により、12月1日から保険医療機関の指定取り消しを受けた同センターは、本市だけでなく、県南地域の地域医療の中核を担っており、保険診療停止期間が長期になると、本市の救急医療体制にも大きな影響を及ぼす恐れがある。

県内全市町村が保険者である国民健康保険では、同センターの保険医療機関指定取消の期間中、特例措置としての療養費払い制度により、これまで同様の患者負担で医療を受けることができるよう対応している。

なお、同センターの保険医療機関指定取消後の診療体制

や療養費払い制度をお知らせするチラシを広報紙に折り込むとともに、国民健康加入の全世帯にお知らせを送付し、ホームページでも周知している。

市民の救急医療体制の確保のため、保険医療機関の早期再指定に向け、県及び周辺市町村と連携を図り、機会を捉えて国へ要望していきたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)  
・外来種有毒グモ・セアカゴケグモ対策について

## 脱原発を推進するために、持続可能な再生エネルギー発電と生ごみ等の減量化について



井坂正典 議員

**質問** ごみの減量化、再資源化、焼却炉の延命化を目指し、事業所や一般家庭の負担軽減を実現できる仕組み、システムを図ることはできないか伺います。

**市民生活部長** 再生可能エネルギーの一つとして、廃棄物発電の取組が広がっており、生ごみ

を利用したメタン発酵による発電は、本年7月に始まった再生可能エネルギー固定価格買取制度の対象となったことから、関心が高まっている。生ごみから発電した電力は事業所内で利用したり、売電も可能であることから、本市の事業所にこのような発電設備の導入が進めば、ごみの減量化や資源の再利用が図られ、清掃センターの延命化や焼却費の削減にもつながると考えている。

環境省では、循環型社会実現の重点施策として、生ごみから生成されるメタンガスを使った発電の導入を推進していることから、今後、国の動向や先進事例の調査、研究を行い、事業者に対して、情報の提供を行い、ごみの減量化やリサイクルを推進してまいります。

(掲載以外の質問事項)

- ・子供の甲状腺検査について
- ・「原子力とエネルギー」の不採用を求めることについて

